



にっしょう
日商だより

☆第37号☆
平成28年3月

■■■この「日商だより」は、私たちと何かのご縁があった方々に、差し上げている通信誌です。■■■

◆贈り物の名入れ◆

こんにちは。お世話になっております。日商器材店頭部 増田です。

日商だより第37号をお送り致します。何卒、宜しくお願い致します。

春らしい暖かい日が増えてきましたね。それと共に花粉のシーズンになり、花粉症の人にとっては、嫌な季節でもあります。

毎日、仕事で使うボールペンは、どのようなものをお使いでしょうか？

私は、スムーズな書き味の三菱のジェットストリーム 0.5 を使っています。

インクがポタッと落ちることもなく、書き味は大変いいです。

最近では0.38mmがよく売れているようで、メーカーさんからは、1秒間に2本売れている絶好調な商品という案内を頂きました。ボールペンは、メーカーもたくさんあり種類も多くて迷いますが、自分の筆圧や書き心地を試して、使いやすい物を選ばれるとよいですね。

又、3Mのポストイットは、皆さんお使いになっていると思います。大きさ・色・素材など多種多様に商品が出ています。

先日オリジナルの付箋を作らせて頂きました。既成の型抜きにお客様の社名を印刷させて頂き、大変喜んで頂きました。

BOXタイプやノート型・トレイ型、箱の外側や表紙に名入れさせて頂けます。

他にもクリアファイルに画像や文字の印刷、ボールペンの名入れなど、贈り物や景品などにお役に立つ商品を提案させて頂きます。



1枚毎に社名等印刷します。



ペン立ての部分に社名等印刷します。

紹介させて頂きましたボールペンや付箋、他にも納品書・請求書・領収書など名入れさせて頂ける商品が、たくさんあります。ご相談いただければ、お見積り等させて頂きますので、ぜひご活用お願いします。 店頭 増田

◆嬉野大豆◆

中小企業家同友会の3月例会に参加しました。今回は、松阪市で豆腐屋さんを営む(有)野瀬商店 代表取締役 野瀬岩朗さんの発表でした。野瀬社長は、おいしい豆腐を作るには、おいしい大豆から作ろうと、12年の歳月をかけて幻の大豆といわれていた「嬉野大豆」を復活させることに成功しました。

「嬉野大豆」の親となる「美里在来」は三重県津市(旧美里村)で、江戸時代より自給用として栽培されていた在来品種です。脂肪が少なく、糖度が高いため、豆腐や味噌などの加工食品にすると甘み・うま味や風味が出やすく、やわらかくほわっとした食感が楽しめます。豆腐にするとびっくりするほどおいしいのですが、栽培は苦戦の日々で、三重大学の教授の助けを受け、やっと栽培技術を確立しました。

野瀬社長は、地域の特産にしようと、地元の農家さんの協力のもと、農家の持ち株会社を作り、コンビニ跡地に直売所の「ごん豆」を開設しました。90過ぎのおばあちゃんから、早朝から直売所に野菜を持ってきて、販売できる場所を作ってくれてありがとうと言われて、感謝されたことが、一番良かったと発表で話されていました。

経営理念で、社員一人一人が10年後の自分を想像し、コミュニケーションを取りながら個々を尊重し楽しさを感じ取ることのできる職場作りを目指しているとお聞きし、日商器材でも、そのような会社にしていきたくと思いました。 営業部 後藤

【発行者プロフィール】

日商器材株式会社 専務取締役 後藤 渉 (ごとう わたる)

◆生年月日:昭和51年5月6日生まれ ◆出身地:三重県桑名市

◆経歴:精義小学校→陵成中学校→川越高校→中京大学経済学部
→キャノンマーケティングジャパン(株)(旧・キャノン販売(株))→日商器材(株)

◆趣味:カメラ(主に一眼レフで撮る写真ですが動画も好きです。)



後藤 渉

【発行元】

OA機器・複写 情報サービス・測量機

NSK 日商器材株式会社

〒511-0068 三重県桑名市中央町2-26

TEL:0594-21-2600

FAX:0594-21-2685

※お気軽にお問い合わせください!

